

決済動向

—平成11年1月—

平成11年3月10日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

1月の日銀当座預金決済（1営業日平均）は、件数ベースでは2.1万件（前年比-1.1%）、金額ベースでは160.1兆円（前年比-8.5%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は146.3兆円（前年比-6.8%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は6.6兆円（前年比-17.5%）となった。

1月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（1営業日平均）は、件数ベースで5.2千件（前年比+4.8%）、金額ベースで16.2兆円（前年比-12.6%）となった。また、日本銀行における振決国債の口座振替（1営業日平均）は、件数ベースで2.9千件（前年比-7.5%）、金額ベースで15.5兆円（前年比-5.6%）となった。

1月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで54.4万件（前年比-1.1%）、金額ベースで6.8兆円（前年比+21.4%）となった。

1月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高10.2兆円（前年比-12.8%）、支払高5.0兆円（前年比-7.7%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、1月の手形交換高（東京手形交換所、1営業日平均）は、枚数ベースでは33.2万枚

（前年比-11.2%）、金額ベースでは3.5兆円（前年比-11.2%）となった。

1月の全銀システム取扱高（1営業日平均）は、件数ベースでは429.7万件（前年比+0.4%）、金額ベースでは8.7兆円（前年比-7.1%）となった。

1月の外為円決済交換高（1営業日平均）は、件数ベースでは4.2万件（前年比-8.6%）、金額ベースでは33.0兆円（前年比-24.2%）となった。

3. その他

1月の東京金融先物市場の取引数量（ユーロ円3ヵ月金利先物、1営業日平均）は5.3万契約（前年比-59.3%）、月末の建玉数量は111.9万契約（前年比-36.2%）となった。

1月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は、262.0万件（前年比+10.9%）となった。